

市民活動、 はじめての一步

N P O 講座 2019



- ▷ 思いをカタチにするために
ひとりひとり、できることを持ち寄る
- ▷ 団体として活動していくために
面倒だけど押さえておくべきこと
- ▷ チャンスやヒントは、人と地域とのつながりから

日時

10月26日(土) 14:00~16:00

講師

野木 瑞恵 さん

厚木市学生ボランティア団体「ぼくら」書記
文教大学国際学部国際理解学科 1年

益永 律子 さん

認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 代表理事

場所

ちがさき市民活動サポートセンター

参加費

500円(資料代)

定員

30名

※手話・要約筆記・託児は、10月11日(金)までにお申込みください。
(託児は、6カ月~3歳、先着3名)

お申込み・お問合せ

ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL/FAX 0467-88-7546

E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp

URL <https://sapocen.net/>



▲申込はコチラ

主催: 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)

講座内容

「自分が住んでいるまちをもっとよくしたい、社会のために何かできることをしたい！」一人では解決が難しいことでも、その想いに共感する仲間が集まれば大きな力になります。これから活動を始めたい人や始めて間もない人を対象に、団体の立ち上げ方や組織運営の基本、最初に整えておきたいことなどについてお話しします。高校生でNPOを立ち上げた実体験も聞くことができます。お悩み解決の糸口や活動の広げ方のヒントも得られ、さらに一歩前に踏み出すことができる、元気が出る講座です。

講師紹介

野木 瑞恵 さん 厚木市学生ボランティア団体「ぼくら」書記 文教大学国際学部国際理解学科 1年



中学2年生の時、所属していたボランティア活動部が全国花のまちづくりコンクールで優秀賞を受賞。部が地域との窓口となり、学校と地域が連携し、通学路の花壇づくりを続けてきたことが評価された。その時のメンバーが中心となって、高校生のときに『厚木市学生ボランティア団体「ぼくら」』を立ち上げ、現在は書記を務めている。厚木市内外の高校生や大学生の男女18名で花壇清掃(草むしり、水やり)・駅前清掃(主に厚木駅)や地域の居場所づくりなど、新たな地域コミュニティ創生を目指し活動している。

幼い頃、スキーが好きで、高校生時代にはアルペンスキーで関東大会に出場。

講師紹介

益永 律子 さん 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 代表理事



1948年、神戸市生まれ。40年前、小和田公民館の「子育て講座」へ子連れ参加を機に、市民活動デビュー。香川公民館の「あそびの広場」や保育ボランティアに関わり、気の向くまま、子ども、福祉、まちづくりなどの活動にも参加。

現在、認定NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎代表理事、小箱ショップ・カフェゆめたい代表、社会福祉法人翔の会理事、一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ監事、茅ヶ崎市総合計画審議会委員も務める。

人と人、人のコト、人とモノから生まれる化学反応に元気をもらっている。

<予告> NPO 講座「市民活動、会計業務のイロハ」

講座内容：助成金や補助金を申請する際の事業予算の立て方や報告時の会計処理方法など、一連の会計業務を理解し、実践力を身につける講座

▷日時：11月29日(金)18:30~20:30 @ちがさきサポセン

▷講師：本郷 順子さん(NPO 法人税理士による公益活動サポートセンター 理事)

詳細が決まり次第、
HP・チラシにて
お知らせします

▽▽お申込みはコチラ。電話・FAX・メール・HP 申込フォームにて（表面のQRコードからもOK!）▽▽

<2019NPO 講座> 2019/10/26(土) 「市民活動、はじめの一歩」

ふりがな お名前		所属団体	
ご住所	<input type="checkbox"/> 茅ヶ崎市内（町名まで）		<input type="checkbox"/> 市外
TEL/FAX		メール	
ご質問など			

手話通訳 要約通訳 託児(6カ月~3歳/先着3名) ※ご希望の方は、10月11日(金)までにお申込みください

【個人情報の利用目的について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。

▶お申込み・お問合せは、ちがさき市民活動サポートセンター
TEL&FAX 0467-88-7546、E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp